

あかるく
なかよく
たくましく



学校だより

武岡台特別支援学校 令和7年3月6日(木)

学校ホームページアドレス
[http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/](http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadaai-H/top.html)
Takeokadaai-H/top.html

地域の中の武岡台特別支援学校

教頭 鎌田 志穂

令和6年度

たけよう祭



1月22日(水)に「中学部販売会」を実施しました。今年は、製品数が多く、中学部保護者の皆様もたくさん来場され、活気のある販売会となりました。その翌日には、高等部の「たけよう祭」がありました。各班、たくさんの製品をそろえ、一人一人役割を果たして販売しました。小・中学部の児童生徒や全学部の保護者の皆様、福祉事業所等に加え、今年度は地域の方への案内も行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で、行事等が学部開催になったり、参加の制限が続いたりしましたが、少しずつ形を戻しています。

先日、私は、武岡台校区の成人学級でお話をする機会がありました。特別支援教育や特別支援学校についてお話をし、動画にて本校の子供たちが活動する様子も見ていただきました。通学バスが行き来するので、学校の存在は知っていても、どんな子供たちがどんな学校生活を送っているのかと、興味津々で聞いていただけました。たくさんの質問も出て、関心の高さがうかがえました。その際、販売会やたけよう祭の動画も流し、宣伝しました。

地域も形を少しずつ変え、以前は受け取ってくださったたけよう祭の案内を断る店舗もあり、地域からの参加もなかなか難しいのが現状ですが、子供たちが学校生活をしている場所ですので、学校の安全や個人情報保護に留意しながら、地域に開かれた学校となるよう工夫して教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

〈 小 学 部 〉

6年生の皆さんへ。本校での生活は、長い人で6年間、短い人で1年間でしたが、楽しく過ごせましたか。いっぱい友達はできましたか。6年生の先生たちは、みんなと過ごしてきた1年間、運動会、修学旅行、学習発表会など様々な学習を通して、みんなの頑張る姿をいつも近くで見してきました。友達と協力し、様々な課題を乗り越えてきましたね。これまで築き上げてきた24人の「絆」は決して崩れることはありません。小学部で学んできたことを生かし、これからも様々なことにチャレンジしてほしいと思ひます。

保護者の皆様、これまで本校小学部の教育に御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。本校への入学、または転入を決めるまで、様々な期待だけでなく、不安等もあったかと思ひます。しかし、子供たちは日々の生活の中で一步一步、確実に成長してきました。私たち6年部の職員は1年分の成長を感じていますが、保護者の皆様は12年分の成長を感じているのではないかと思ひます。子供たちの成長は、大人の想像を遥かに超えていきます。まだまだ伸び続ける24人をこれからも見守り、応援し続けたいと思ひます。1年間、本当にありがとうございました。



(小学部第6学年主任 原 正憲)

〈 中 学 部 〉

中学部を卒業する31人の皆さん、御卒業おめでとうございます。

皆さんは、1年生の頃から、昼休みに友達を誘って、大人数で鬼ごっこをしたり、ドッジボールをしたりする、とても仲の良い学年でしたね。

2年生に進級する時に、鹿児島南特別支援学校が新設され、3人の友達とお別れしましたが、武岡台特別支援学校と学校名が新しくなり、新たに2人が加わりました。宿泊学習では、悪天候でカヌーができなかったけど、みんなで宿泊し、フォトアドベンチャーなどで助け合い、友達との絆をより強くしましたね。

3年生になり、作業学習や運動会などの行事等でリーダーシップを発揮して、様々な活動で活躍しました。修学旅行は、またも悪天候でしたが、2泊3日を楽しく過ごして最高の思い出ができました。学習発表会では「あきらめない～友よ！3年間の絆～」という合言葉をみんなで決めて、その通りの素晴らしい劇を披露しましたね。



4月からは高校生ですね。これからも、皆さんの仲の良さ「絆」を発揮して、活躍すると期待しています。そして、いつも皆さんを支えてくださった保護者の方々に感謝の気持ちを伝えたり、これからも友達と助け合ったりして、自分の夢や目標に向かって進んでいってください。

(中学部第3学年主任 宮ノ前 真志)

〈 高 等 部 〉

振り返ると、高等部に入学した1年次は新型コロナウイルス感染症の流行により活動が制限され、2年次は半数の友達が鹿児島南特別支援学校に行き寂しい思いもしました。そんな中でも皆さんは、新しい出会いを喜び、友達と学習できる楽しさを感じ、お互いを思いやり、助け合いながら運動会や学習発表会などの行事に一丸となって取り組みました。また、産業現場等における実習では、経験を重ねるごとに大きく成長する姿にたくましさを感じました。修学旅行で行った東京でのキラキラした笑顔も忘れられません。そして、高等部3年生では、努力や経験がつながる、人との出会いがつながる、なりたい自分につながる、「つながる」を学年テーマに、さらに様々な学習や行事に挑戦し、一人一人が自分の進路について真剣に考え全力で取り組み、力を付けることができました。



さて、これから皆さんが「つながる」卒業後の生活を想像してみましょう。新しい出会いが待っています。そして、これまで出会った人々、仲間、そして家族が皆さんのことを思い、応援しています。いつでも感謝の気持ちを忘れずに、これからも努力や経験を大切に、人生を進んでいってほしいと思います。3年生20人の未来に幸あれ！！

(高等部第3学年主任 前原 理恵)